

1 前回の振り返り


資料 1

〈前回資料の抜粋〉

今年度の目標

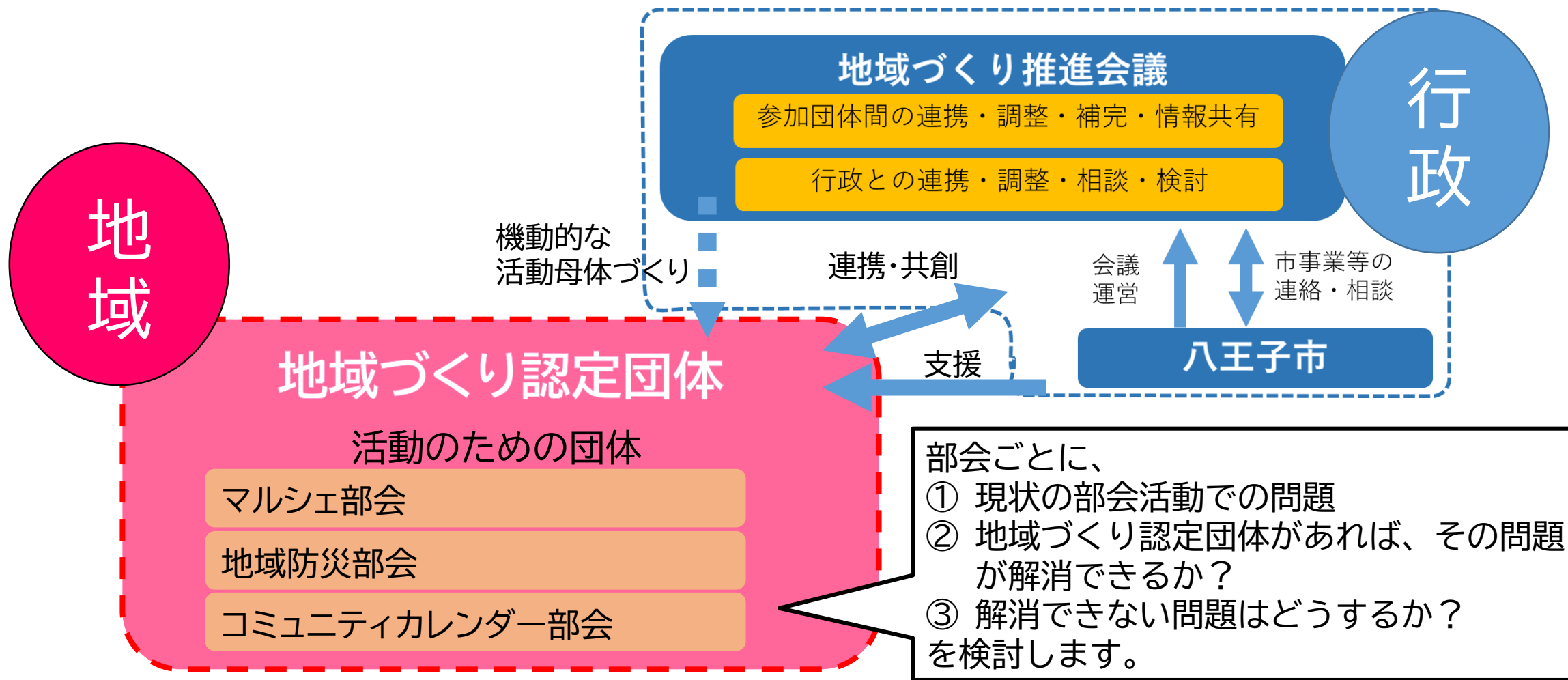
推進会議の取組をもとに活動できる組織（＝地域づくり認定団体）を設立し、課題へしっかりと対応できる体制を構築する。

〈そのために、皆さんに議論・検討していただくこと〉
市が用意する「地域づくり認定団体制度」があれば、

- 
- ① 今まで推進会議の部会で活動する中で見えてきた問題は解消できるか？
 - ② 推進計画に掲げた課題にしっかりと対応できるか？
（対応していくためには、何が必要か？）
 - ③ 地域づくり認定団体は、どのような組織にするか？（会則、メンバーなど）

〈前回資料の抜粋〉

① 地域づくり認定団体があれば、今まで推進会議の部会で活動する中で見えてきた問題は解消できるか？



2 活動団体（地域づくり認定団体）の設立に向けた部会ごとの検討

◆ テーマ①

活動団体に対する補助金があった場合の用途について

市の補助金などによって活動のための資金ができた場合に、どのように活用していくかを検討します。

◆ テーマ②

活動団体の会則について

これまでの部会の取組での問題や、テーマ①での検討を踏まえて、部会として活動しやすい組織の形を確認した後、それを踏まえて活動団体の会則の検討を行います。

前回の推進会議での
検討内容

- これまでの部会活動での問題
- 活動団体の設立で解消できそうなこと
- それでも難しそうなこと

➡ テーマ①、②の検討後、各部会から検討結果を発表します。

〈部会ごとの検討の進め方〉

◆ テーマ①

活動団体に対する補助金ができただけの場合の用途について

資料 2

資料 2 のシートを使いながら、補助金ができただけの場合にどのような用途があるかを話し合い、部会のワークシートに記入してください。

※できるだけ具体的に記載

【20分】

◆ テーマ②

活動団体の会則について

資料 3

資料 4

資料 5

- 資料 3、資料 4 について事務局から説明します。
- 資料 4 をもとに、資料 5 のワークシートに沿って、活動団体の会則としてどのような内容を定めるのかを話し合ってください。 【40分】